

平成22年 第1回教育委員会 会議録

日 時	平成22年1月27日(水)午後5時～5時40分
場 所	向日市役所 第1会議室
出席委員	前田委員長、雨宮委員、白幡委員、松本委員、奥野教育長
欠席委員	なし
事務局	教育部長、次長、部付課長、教育総務課長、生涯学習課長、学校教育担当課長、文化財調査事務所長、文化財調査事務所主幹、教育総務課係長
議 題	議案第1号 学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する規則の一部改正について 議案第2号 文化財保護審議会委員の任命について 議案第3号 向日市文化財保護条例の一部を改正する条例を向日市議会に上程することについて 委員会諸報告
傍 聴 者	なし
委員長	開会宣言 会議規則第8条の規定により、平成21年第16回会議録の承認を諮る。 (全員異議なし) 会議録は承認された。
委員長	議案第1号「学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する規則の一部改正について」を上程する。
部長	議案第1号 提案説明 日本年金機構法(平成19年法律第109号)が平成22年1月1日に施行され、同日、社会保険庁は廃止されて日本年金機構が発足した。「社会保険事務所」が「年金事務所」に改称されたことから、規則の様式中の名称を改めるものである。
	【委員の意見等】 なし
委員長	議案第1号「学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する規則の一部改正について」の採決を行う。

	<p>(全員異議なし)</p>
委員長	<p>議案第 1 号は可決された。</p>
委員長	<p>次に、議案第 3 号「向日市文化財保護条例の一部を改正する条例を向日市議会に上程することについて」を上程する。</p>
部長	<p>議案第 3 号 提案説明</p> <p>第 5 次総合計画において、「障害者」を「障がいのある人」などひらがな表記にしたことを踏まえ、平成 22 年第 1 回定例会に、「心身の障がいに関する用語を改正するための関係条例の整理に関する条例」が提案されることとなった。</p> <p>教育委員会関係においては、「向日市文化財保護条例」が改正の対象となることから、条例の一部改正案を市議会に上程することについて議決を求めるものである。</p>
	<p>【委員の意見等】</p> <p>なし</p>
委員長	<p>議案第 3 号「向日市文化財保護条例の一部を改正する条例を向日市議会に上程することについて」の採決を行う。</p>
	<p>(全員異議なし)</p>
委員長	<p>議案第 3 号は可決された。</p>
委員長	<p>次の 議案第 2 号「文化財保護審議会委員の任命について」は人事に関することから秘密会にしたいと思うが、秘密会に賛成の方は挙手願う。</p>
	<p>(全員挙手)</p>
委員長	<p>秘密会にする。</p>
	<p>(以下秘密会)</p>

(以上秘密会)

委員長

秘密会を解く。

委員会諸報告

生涯学習課長

平成 2 2 年向日市成人式について

日時：平成 2 2 年 1 月 1 1 日(月・祝) 午前 10 時 30 分~12 時

場所：向日市民会館

	21 年総数	21 年男	21 年女	22 年総数	22 年男	22 年女
対象者	501 人	252 人	249 人	457 人	245 人	212 人
参加者	345 人	175 人	170 人	348 人	193 人	155 人
参加率	68.9%	69.4%	68.3%	76.1%	78.8%	73.1%
参考：22 年対象者：平成元年 4 月 2 日～平成 2 年 4 月 1 日						

当日の状況

- ・式典 プラカードで静肅にを促すなどの工夫により、昨年より静かな式典が実施できた。
- ・交流会 地元小中学生によるオープニングセレモニーや交流会では、新成人たちからのあたたかい拍手、手拍子など新成人達も一緒に楽しんでいた。
- ・全体 新成人 7 人が司会や進行等に協力をいただいたが、年々人材の確保が困難になっている。

【 意見等 】

委員

式典の開始後に入入りする者がいるのが問題だと思うが、主催者は強制的なことも出来なく、対応の難しい部分だと思う。

<p>委員 委員長 委員</p>	<p>プラカードの活用のほか、式典を良くするための工夫が窺えた。 司会の方に上手に進行していただいた。 新成人が式典の準備や進行に携わったのは、良い経験にもなり良かったと思う。</p>
<p>生涯学習課長</p>	<p>(事務局応答) 去年は全員に会場に入ってもらおうようにしたが、友達どうしで会話の はずむ者がいて騒がしかった。今年度は、無理に入場をさせない、式典 に出席したい新成人に入場してもらった。式典開始後の入場を断ることも 考えられるが、問題がある。厳粛な成人式にするため、色々と工夫を している。</p>
<p>教育長</p>	<p>司会は当時の勝山中学校の生徒会長である。応募がなければ、当時の 生徒会のメンバーに声を掛けて協力してもらっている。 司会のほか、式典の準備には新成人の方たちに良く協力していただい て感謝している。</p>
<p>次長</p>	<p>平成 20 年度全国学力・学習状況調査結果の公開について 京都府教育委員会から上記の件について意見を求められたので、 下記のとおり報告</p>
	<p>1 平成 20 年度・21 年度の調査結果の公表について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 20 年度は教科に関する調査・質問紙調査の結果概要、学校・本市教育委員会の取組、学校・家庭・地域社会と連携した取組を市ホームページに掲載、平成 21 年度は新たに全国体力・運動能力、運動習慣状況調査の結果を加え、市広報紙に掲載 <p>2 府教育委員会が市町村別結果を公開することについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 調査結果は、京都府教育委員会が市町村別に一律に公開すべきではなく、実施主体である市町村教育委員会や学校が地域の実態を踏まえ、自ら判断することが望ましい。 ・ 府教育委員会が調査結果を市町村別に一律に公開することには次のような状況を踏まえ、慎重な対応を願う。 市町村の序列化や過度な競争につながることを懸念される。 すでに公開している市町村は特定される恐れがあり、これまでの市町村教育委員会や学校の取組が軽んじられ、児童生徒や保護者などに与える影響が極めて大きい。

次長	<p>平成 22 年度全国学力・学習状況調査における 抽出調査への協力及び希望利用について 文部科学省から調査があり、本市の対応は以下のとおり報告。</p> <ul style="list-style-type: none"> 抽出校は調査に協力する、抽出校以外は希望する学校は文科省から調査問題の提供を受け、学校での取組を踏まえ活用する。
委員 委員 委員 委員長	<p>【 意見等 】</p> <p>22年度調査について、希望校での実施日程等を説明願いたい。 希望は校長の意向によると思うが、4月の異動により状況が変わった場合に支障は生じないか。</p> <p>文部科学省の抽出方法について説明願いたい。 抽出方法に関しては新聞に載っていたが、出来るだけ有効な数値を得るため、以前のデータを基に、対象を平均的な学校に絞りコンピュータでランダムに抽出したことから、府県ごとの割合に大きな差が出たようである。</p>
次長	<p>(事務局応答)</p> <p>抽出校は4月20日に調査を実施するが、希望校においては、この調査資料の利活用を学校の判断で行う。 希望校へは答案用紙が無償で配布されるが、調査翌日には文部科学省のホームページに掲載されるため、希望校でなくても自由に活用できる。</p>
教育長	<p>抽出校以外の学校については、京都府下の対応は一様でなく、各教育委員会の主体性により様々な対応をされる。</p>
委員長	<p>閉会宣言</p>